

別紙「素案の修正箇所新旧対照表」

※下線で示す部分を修正する。

(修正前)

(3) 放課後児童健全育成事業

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童を対象として、放課後に適切な遊び及び生活の場を与えて、子どもたちの健全な育成を図ります。

【実績】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用定員	1,545人	1,577人	1,696人	1,793人	1,824人

【量の見込みと確保方策】

(利用定員)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み	3,014人	2,994人	2,986人	2,226人	2,241人
確保方策	1,930人	2,330人	2,530人	2,197人	2,241人
実績	1,917人	2,092人	-	-	-

※「量の見込み」については、令和2年度から令和4年度は計画策定時に実施のニーズ調査から、令和5年度から令和6年度は中間見直し時に実施のニーズ調査から算出。児童数の推移を反映。

※「確保方策」については、毎年、民間放課後児童クラブの新規開設を中心に定員増を図るとともに、なかよし学級の充実により定員増を図ります。そのほか、子ども食堂、放課後子ども教室等の地域で子どもたちが安心して過ごせる場所を増やすなど、保護者・子どもの様々なニーズに対応していきます。

(修正後)

(3) 放課後児童健全育成事業

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童を対象として、放課後に適切な遊び及び生活の場を与えて、子どもたちの健全な育成を図ります。

【実績】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用定員	1,545人	1,577人	1,696人	1,793人	1,824人

【量の見込みと確保方策】

(利用定員)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み	3,014人	2,994人	2,986人	2,226人	2,241人
確保方策	1,930人	2,330人	2,530人	2,197人	2,241人
実績	1,917人	2,092人	-	-	-

※「量の見込み」については、令和2年度から令和4年度までは、計画策定時に実施したニーズ調査からの見込み。令和5年度及び令和6年度は、中間見直し時に実施したニーズ調査から得られた放課後児童クラブを利用したいとするニーズ全体の見込みの数から、現行の放課後児童クラブの料金体系を踏まえて、無料又は低価格の利用料金であれば利用したいとするニーズの見込みの数を除いた数を量の見込みとして捉えて算出。いずれも、児童数の推移を反映。

※「確保方策」については、毎年、民間放課後児童クラブの新規開設を中心に定員増を図るとともに、なかよし学級の充実により定員増を図ります。そのほか、子ども食堂、放課後子ども教室等の地域で子どもたちが安心して過ごせる場所を増やすなど、保護者・子どもの様々なニーズに対応していきます。